

【財政・金融委員会】

(1) 審議概観

第149回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。

また、本委員会付託の請願3種類3件は、いずれも保留とした。

外交防衛

財政金融

〔国政調査等〕

8月9日、財政及び金融等に関する調査として、宮澤大蔵大臣、相沢金融再生委員会委員長、参考人速水日本銀行総裁等に対する質疑が行われた。委員会では、概算要求基準見直しの必要性、建設国債の対象拡大の是非、日本債券信用銀行等譲渡契約においてロス・シェアリング規定を入れられなかつた理由、現下の経済情勢とゼロ金利解除の見通し、税制調査会中期答申の受け止め方などが質された。

また同日、6月6日に国会に提出された日本銀行法第54条第1項に基づく通貨及び金融の調節に関する報告書について、参考人速水日本銀行総裁から説明を聴取した。

(2) 委員会経過

○平成12年8月9日（水）（第1回）

- 財政及び金融等に関する調査を行うことを決定した。
- 政府参考人の出席を求めるなどを決定した。
- 参考人の出席を求めるなどを決定した。
- 概算要求基準及び財政規律に関する件、日本債券信用銀行等譲渡契約に関する件、日本銀行の金融政策に関する件、税制調査会中期答申に関する件等について宮澤大蔵大臣、相沢金融再生委員会委員長、政府参考人及び参考人日本銀行総裁速水優君に対し質疑を行つた。
- 日本銀行法第54条第1項の規定に基づく通貨及び金融の調節に関する報告書に関する件について参考人日本銀行総裁速水優君から説明を聴いた。
- 理事の補欠選任を行つた。
- 請願第56号外2件を審査した。
- 財政及び金融等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。